

俟待開張行

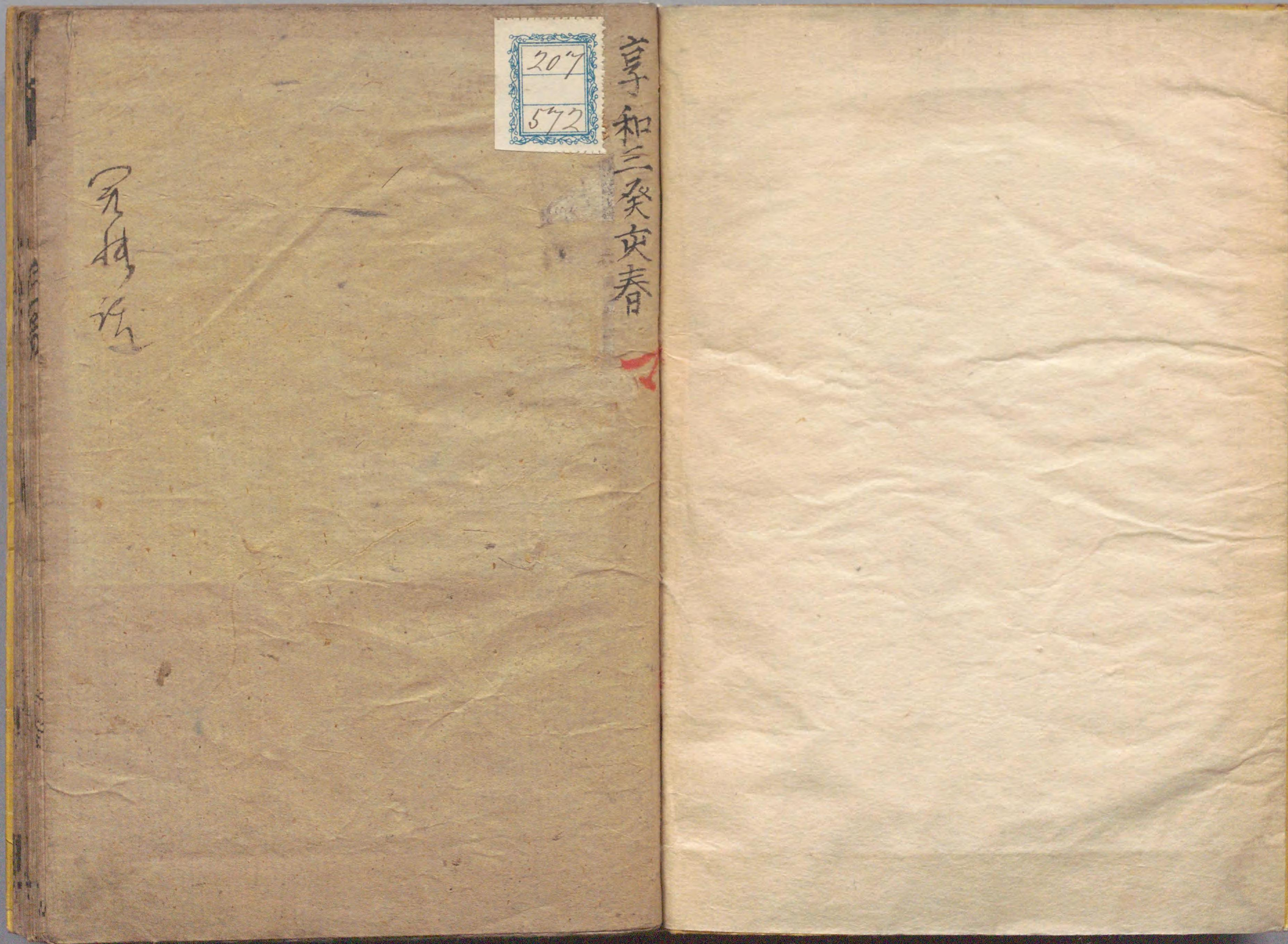
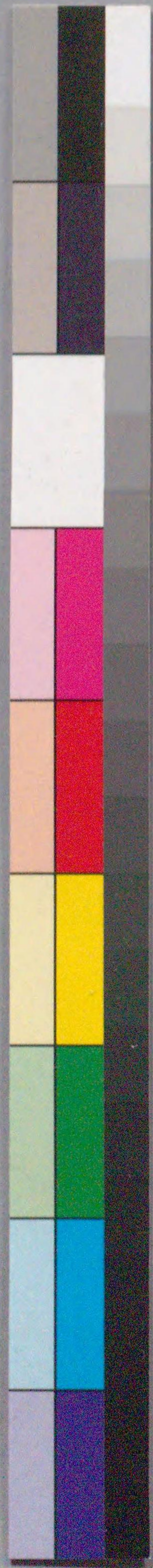
207
572

国立国会図書館

開帳話 : 3巻 207-572



ガラス使用



天保
元

207
572

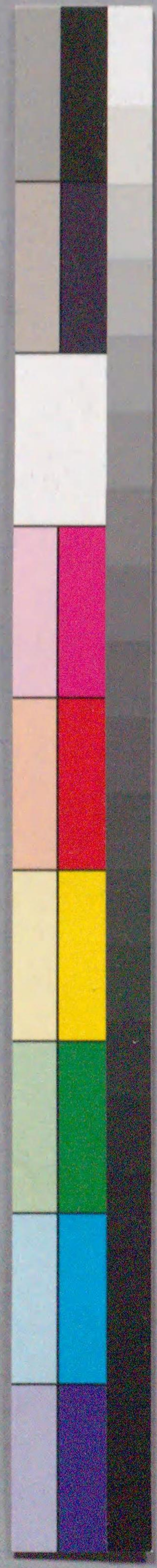
享和三癸亥春



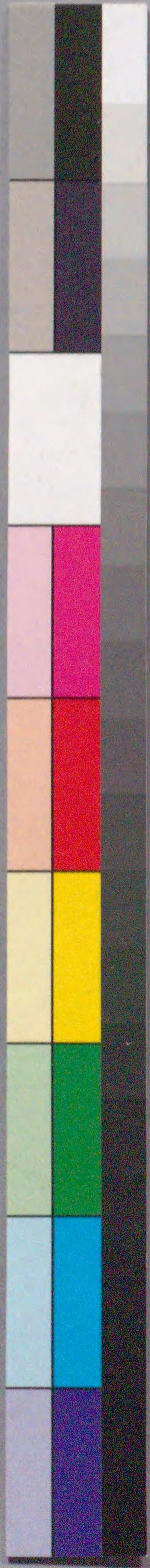
年々歳々腹相似り。歳々年々脾腑全トカシ。猫見三載トドめ。弗狂戲編十稔終ニ變テ予。筆墨土トテ持戲する者十有三五年。近曾自らその戲ニ倦假毫と竹彫テ天窗と雷盃トシテ小創るも唐山の李卓吾羅本中。覺世道人施耐菴。さて又日本の紫家清女降く西鶴文流近松。其爪先ハ倚テ。三十余年乃非と知テ止トシテも止まぬ。書肆ハ催促无理。往生筆ガ難の世申トヤナ。

享味三癸亥正月

曲亭馬琴誌



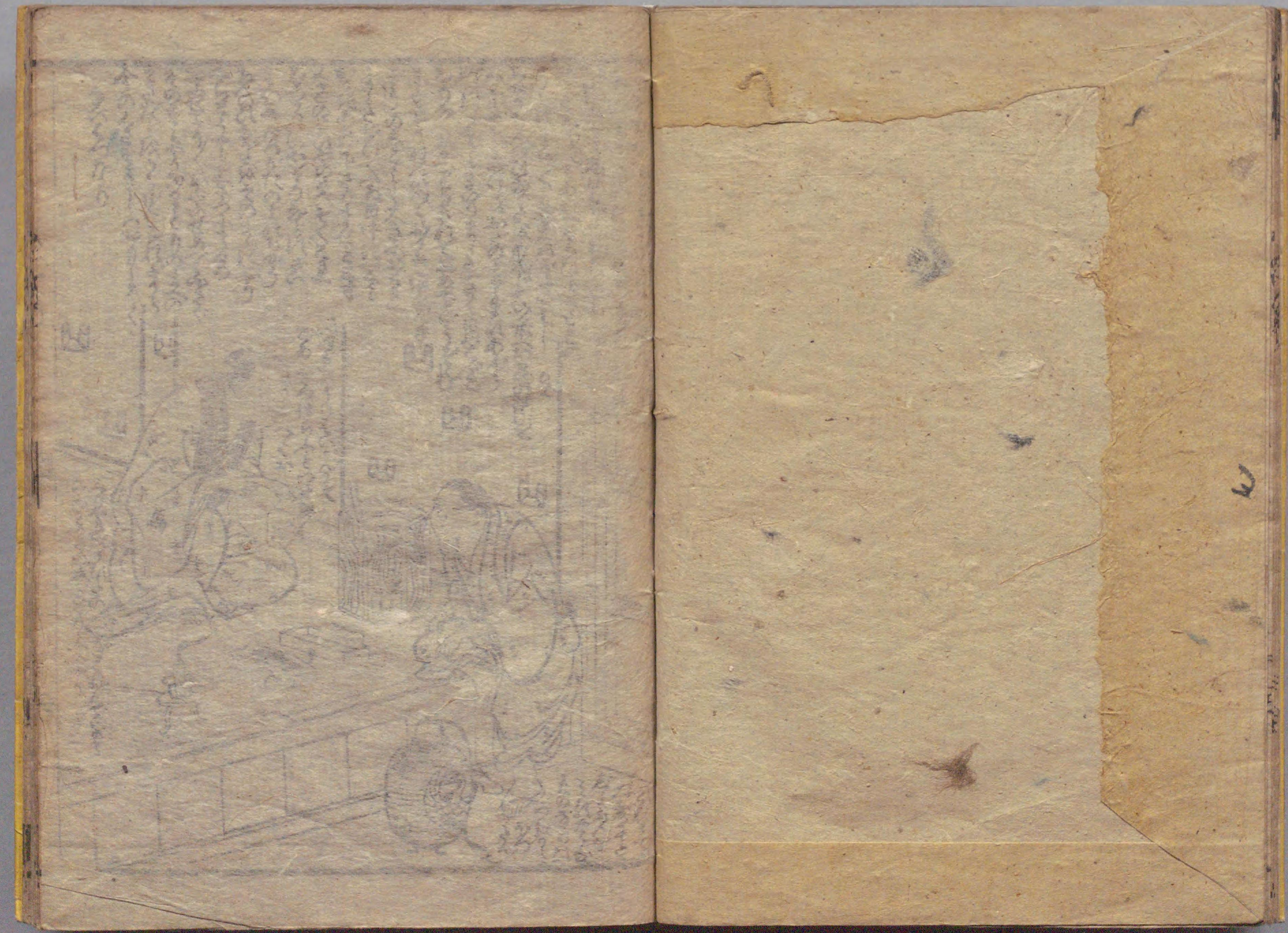


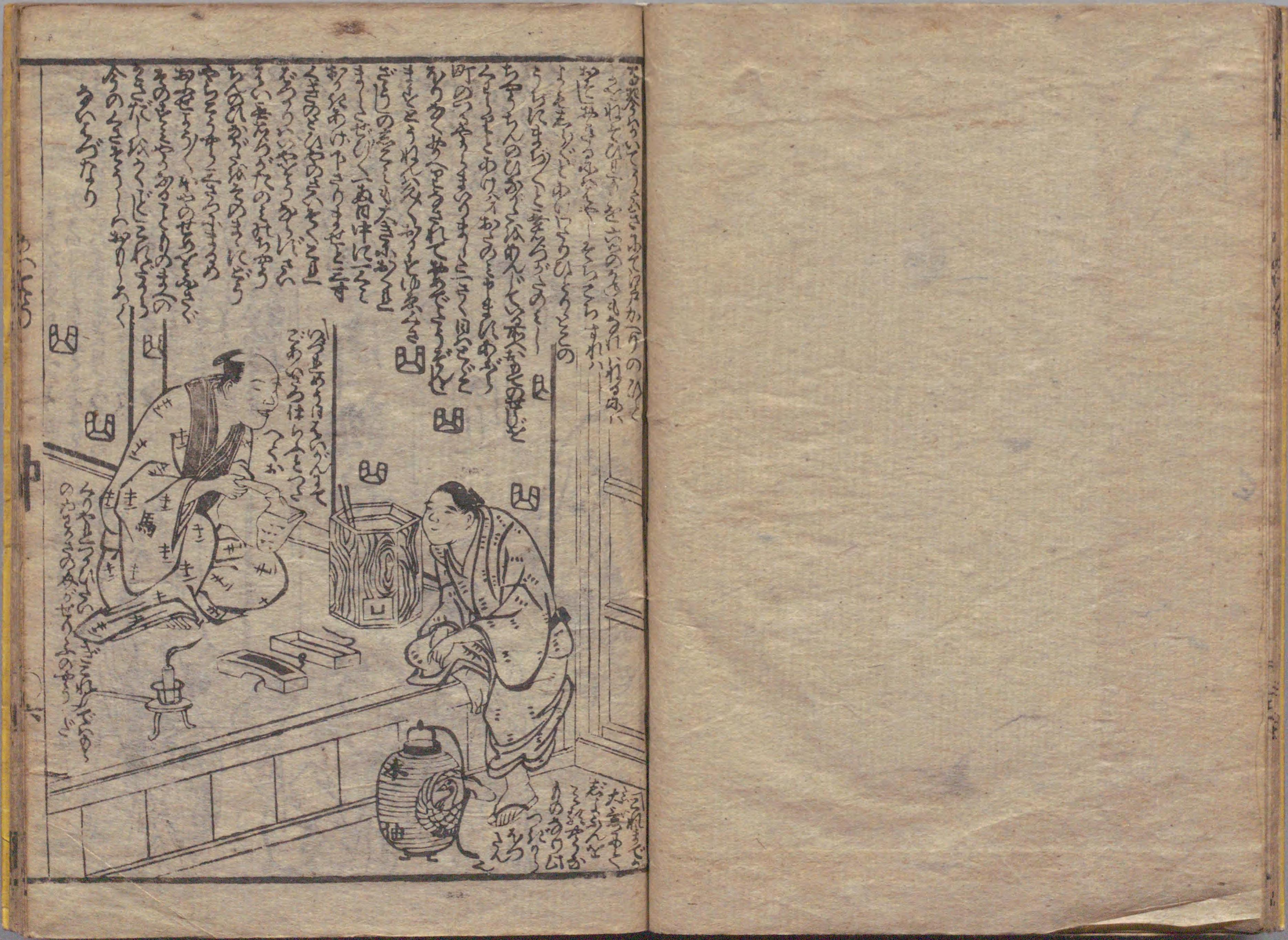


国立国会図書館 開帳話 : 3巻 207-572

ガラス使用













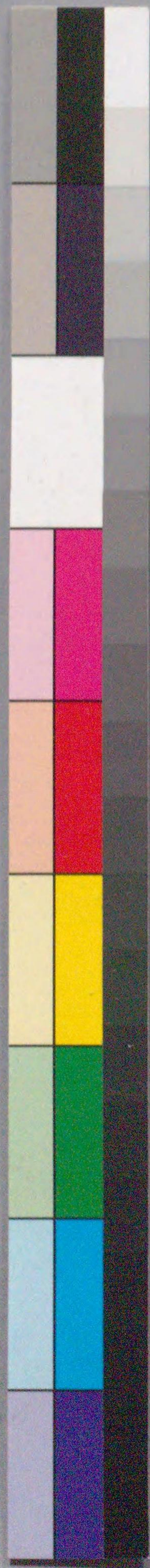
国立国会図書館 開帳話 : 3巻 207-572

ガラス使用



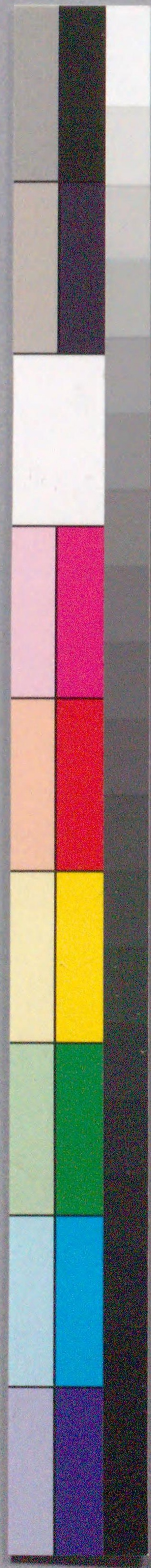






国立国会図書館 開帳話 : 3巻 207-572

ガラス使用



国立国会図書館 開帳話 : 3巻 207-572

ガラス使用